

7 改修工法

7-1. 施工の手順とポイント	・ ・ ・ ・ ・ P121
7-2. たて張りの施工	・ ・ ・ ・ ・ P123
胴縁の施工方法	・ ・ ・ ・ ・ P52
A. 土台部	・ ・ ・ ・ ・ P53
B. 出隅部	・ ・ ・ ・ ・ P123
C. 入隅部	・ ・ ・ ・ ・ P124
D. 縦継ぎ部	・ ・ ・ ・ ・ P57
E. 軒部	・ ・ ・ ・ ・ P124
F. 下がり壁部	・ ・ ・ ・ ・ P59
G. 下屋見切り部	・ ・ ・ ・ ・ P60
H. 開口部	・ ・ ・ ・ ・ P125
7-3. よこ張りの施工	・ ・ ・ ・ ・ P129
胴縁の施工方法	・ ・ ・ ・ ・ P79
A. 土台部	・ ・ ・ ・ ・ P80
B. 出隅部	・ ・ ・ ・ ・ P81
C. 入隅部	・ ・ ・ ・ ・ P84
D. 横継ぎ部	・ ・ ・ ・ ・ P85
E. 軒部	・ ・ ・ ・ ・ P88
F. 下がり壁部	・ ・ ・ ・ ・ P89
G. 下屋見切り部	・ ・ ・ ・ ・ P90
H. 開口部	・ ・ ・ ・ ・ P129
7-4. 部材の加工例とつなぎ方	・ ・ ・ ・ ・ P132

7. 改修工法と6. 改修用シーリング軽減工法は、共通の施工部位があります。共通の部位や施工の手順は、6. 改修用シーリング軽減工法のページと合わせてご確認ください。

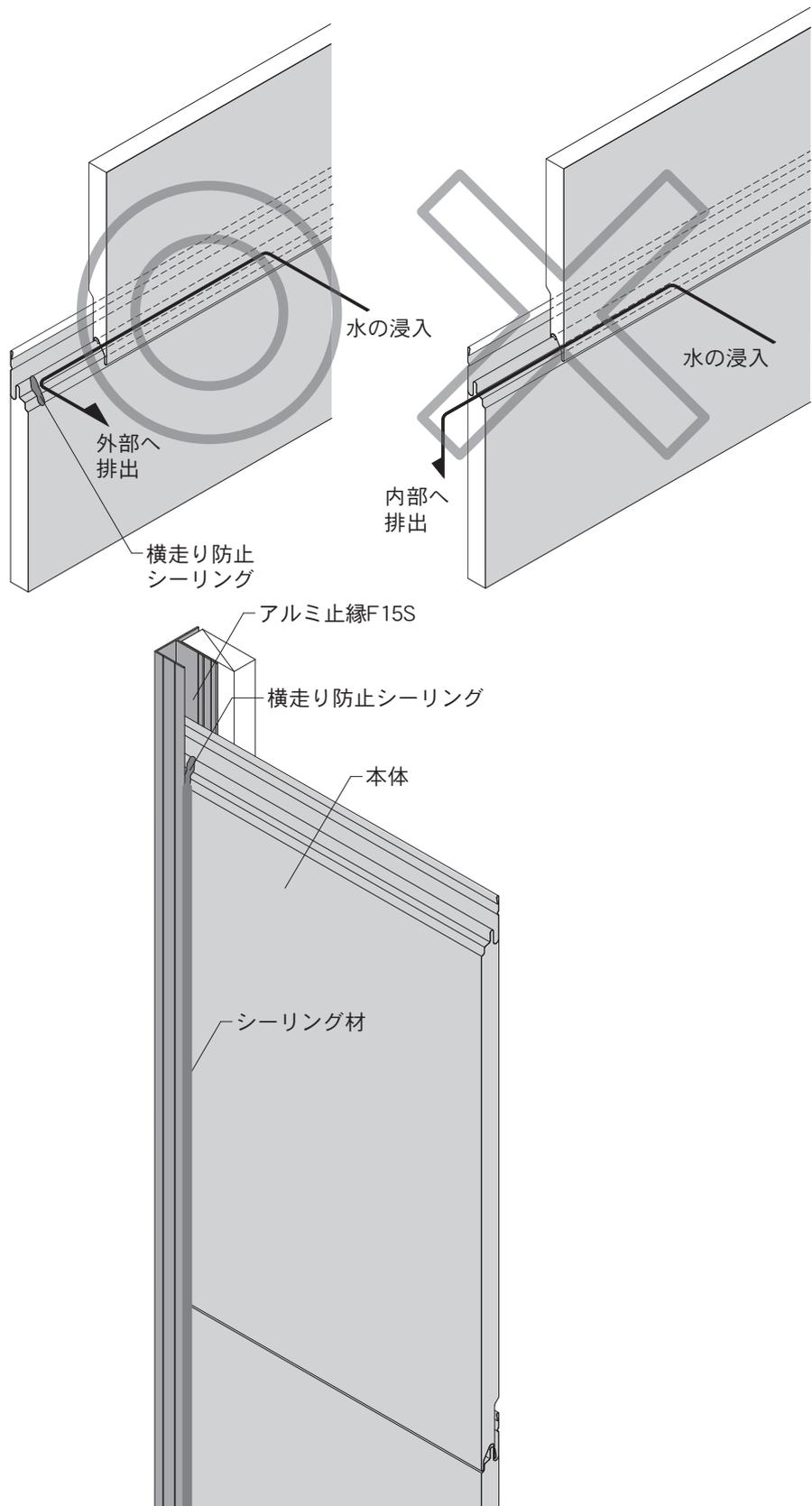
7-1. 施工の手順とポイント

<p>1. 本体の取り付け 本体の施工</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・部材と開口部（換気口も含む）などの間は、シーリング材を施工してください。 ・開口部などの取り合いでは、本体かん合部から壁内部への水の浸入を防止するために捨てシーリングが必要です。本体を一枚張るごとに縦走り防止シーリング又は横走り防止シーリングを施工してください。
<p>●縦走り防止シーリングの施工</p>	<div style="text-align: center;"> </div> <p>水の浸入</p> <p>外部へ排出</p> <p>縦走り防止シーリング</p> <p>水の浸入</p> <p>内部へ排出</p> <p>本体</p> <p>シーリング材</p> <p>縦走り防止シーリング</p> <p>アルミ止縁F15S</p> <p>・縦走り防止シーリングは、本体の施工後に部材と本体の間に行うシーリング材とつながるように施工してください。図は、アルミ止縁F15Sですが、止縁C15、小口カバー15を施工する場合も、同様です。</p>

7-1. 施工の手順とポイント

1. 本体の取り付け

●横走り防止シーリングの施工



・横走り防止シーリングは、本体の施工後に部材と本体の間に行うシーリング材とつながるように施工してください。図は、アルミ止縁F15Sですが、止縁C15、小口カバー-15を施工する場合も、同様です。

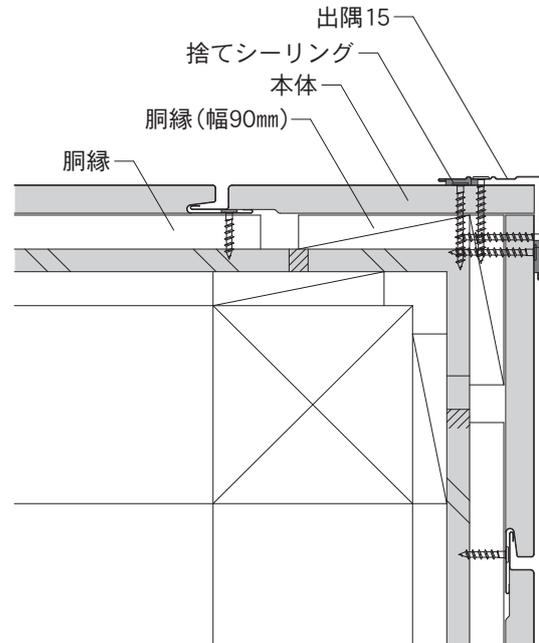
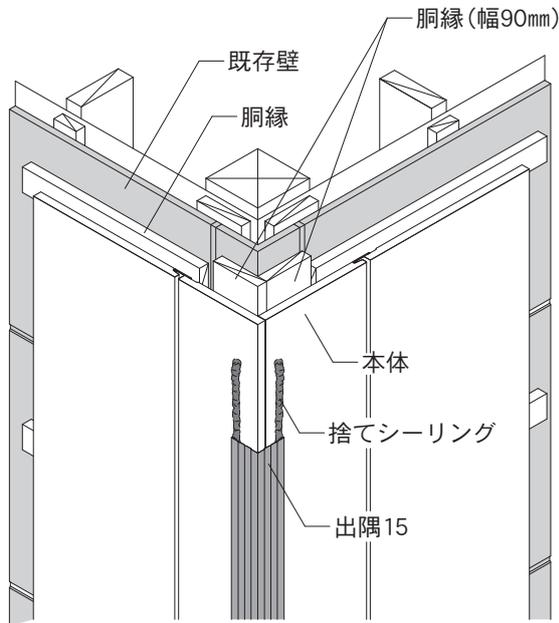
7-2. たて張りの施工

B. 出隅部 (1)

使用部材：出隅15

- ・本体は必ず留め具で、直接下地に留め付けてください。

・本頁説明商品
銘壁

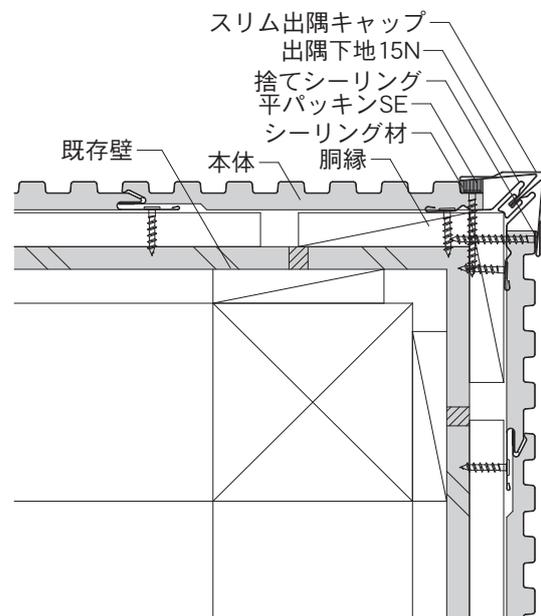
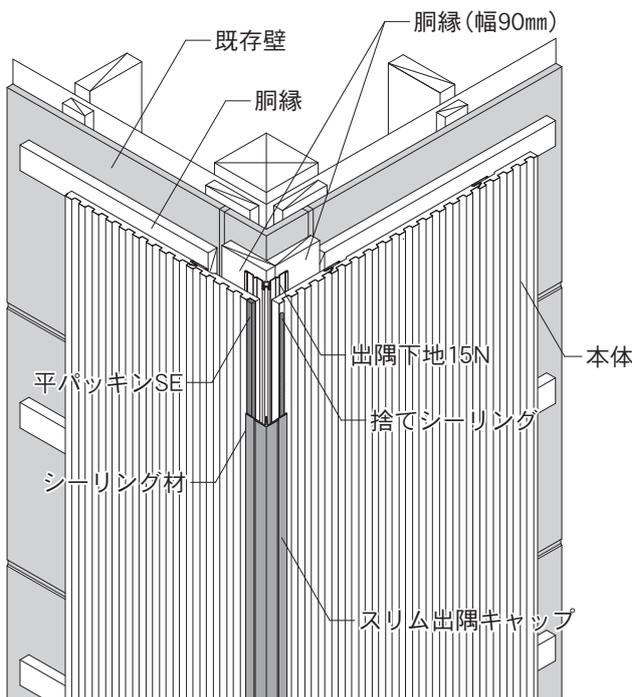


B. 出隅部 (2)

使用部材：スリム出隅キャップ・出隅下地15N・平パッキンSE

- ・本体凹部と部材が重なる箇所には、平パッキンSEを使用してください。
- ・本体の端部は必ず留め具（スクルーきぎまたは木ねじ）で、直接下地に留め付けてください。
- ・スリム出隅キャップは、出隅下地15Nに当て木の上からハンマー等で順にたたいてはめてください。完全にはまらないと脱落するおそれがあります（P55参照）。

・本頁説明商品
SP-スリムスパン



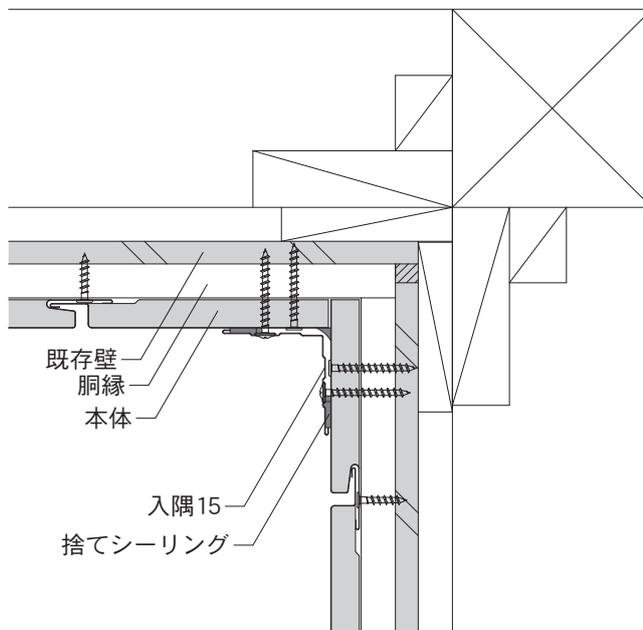
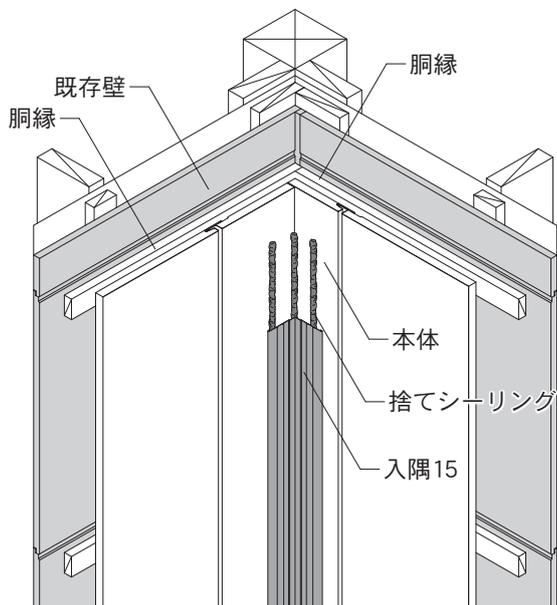
7-2. たて張りの施工

C. 入隅部

使用部材：入隅15

・本体は必ず留め具で、直接下地に留め付けてください。

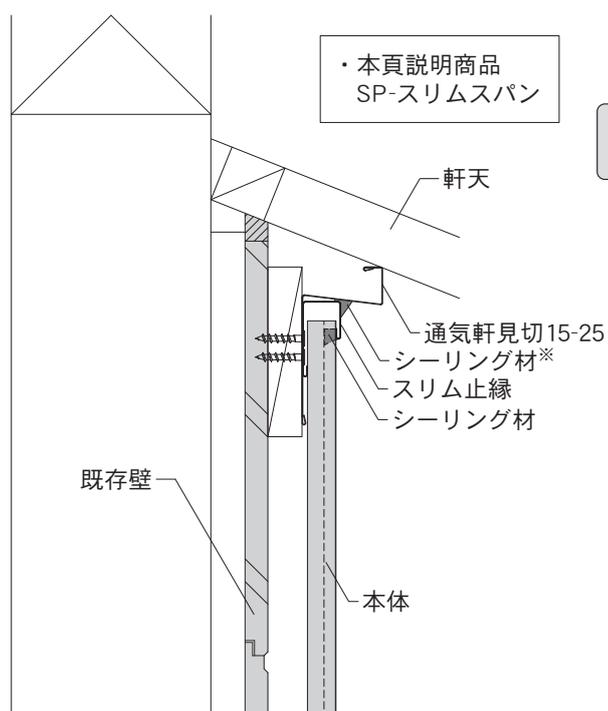
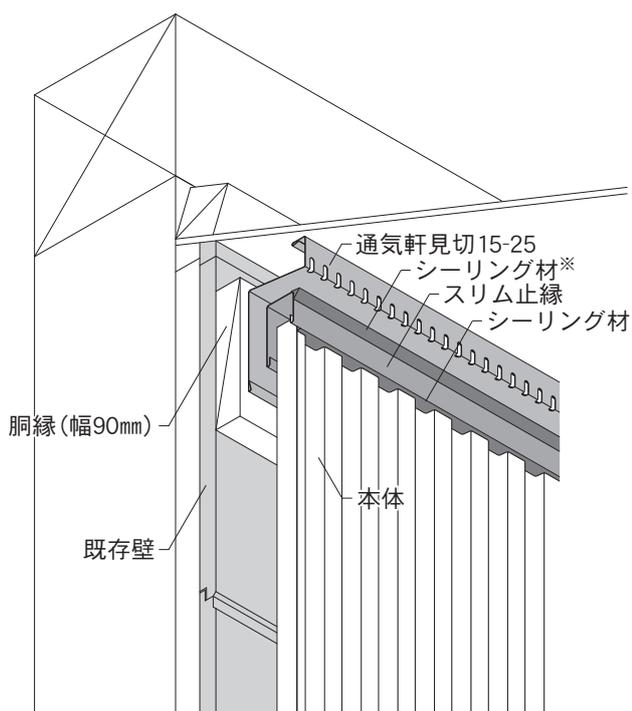
・本頁説明商品
銘壁



E. 軒部

使用部材：スリム止縁・通気軒見切15-25

※軒の出が外壁表面から300mm以上の場合は、通気軒見切15-25とスリム止縁の間のシーリング材は、無しも可。



・本頁説明商品
SP-スリムスパン

7

改修
工法

7. 改修工法

7-2. たて張りの施工

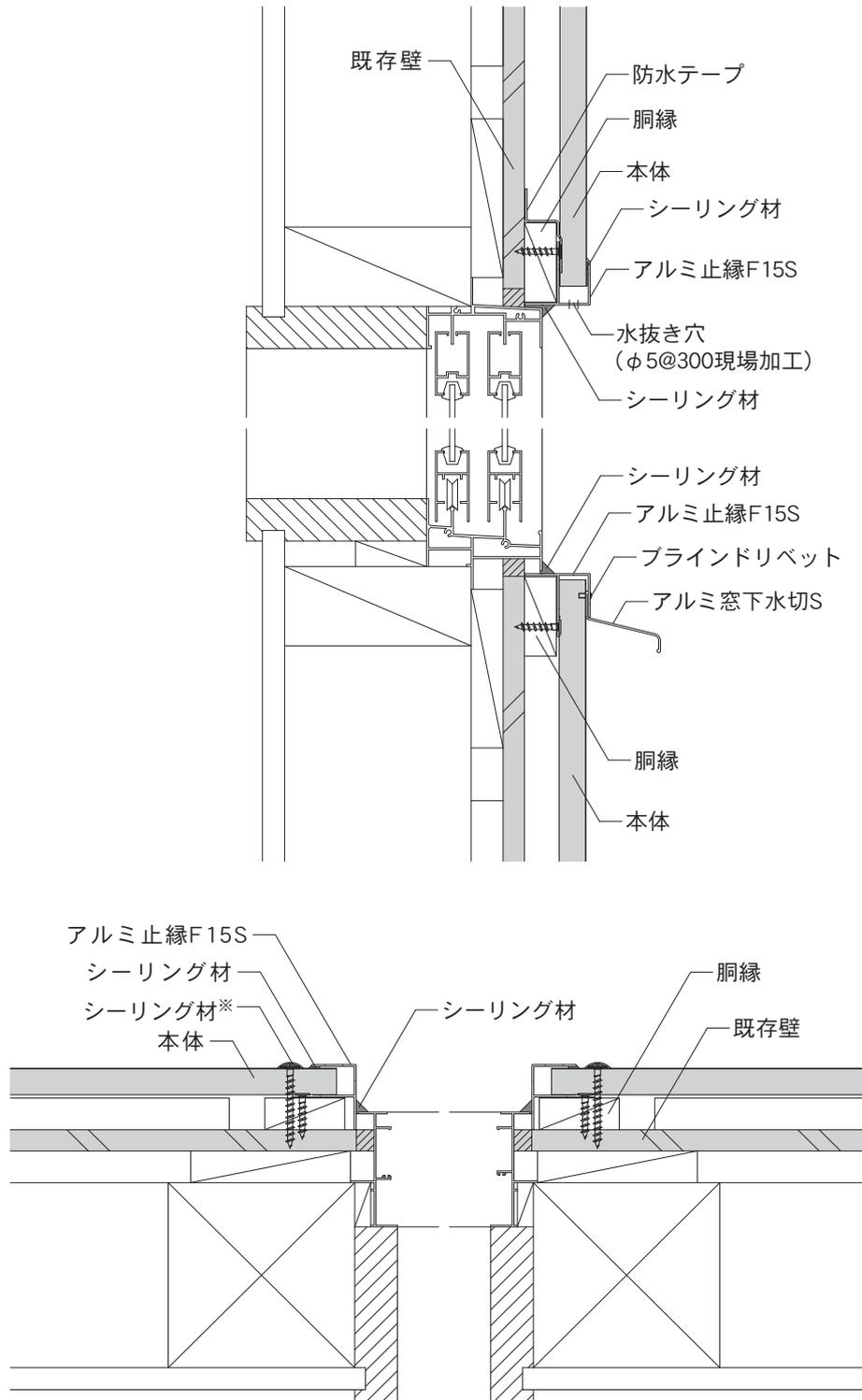
単位：mm

H. 開口部（1）

使用部材：アルミ止縁F15S・アルミ窓下水切

- ・アルミ止縁F15Sをサッシ上部に取り付ける際は、あらかじめ水抜き穴をあけてから取り付けてください。
 - ・開口部上では、本体1枚ごとに縦走り防止シーリングを施工してください（P121参照）。
- ※くぎまたはねじ頭には、シーリング材の代わりにタッチアップペイントでの塗装も可。

たて張り



7-2. たて張りの施工

単位：mm

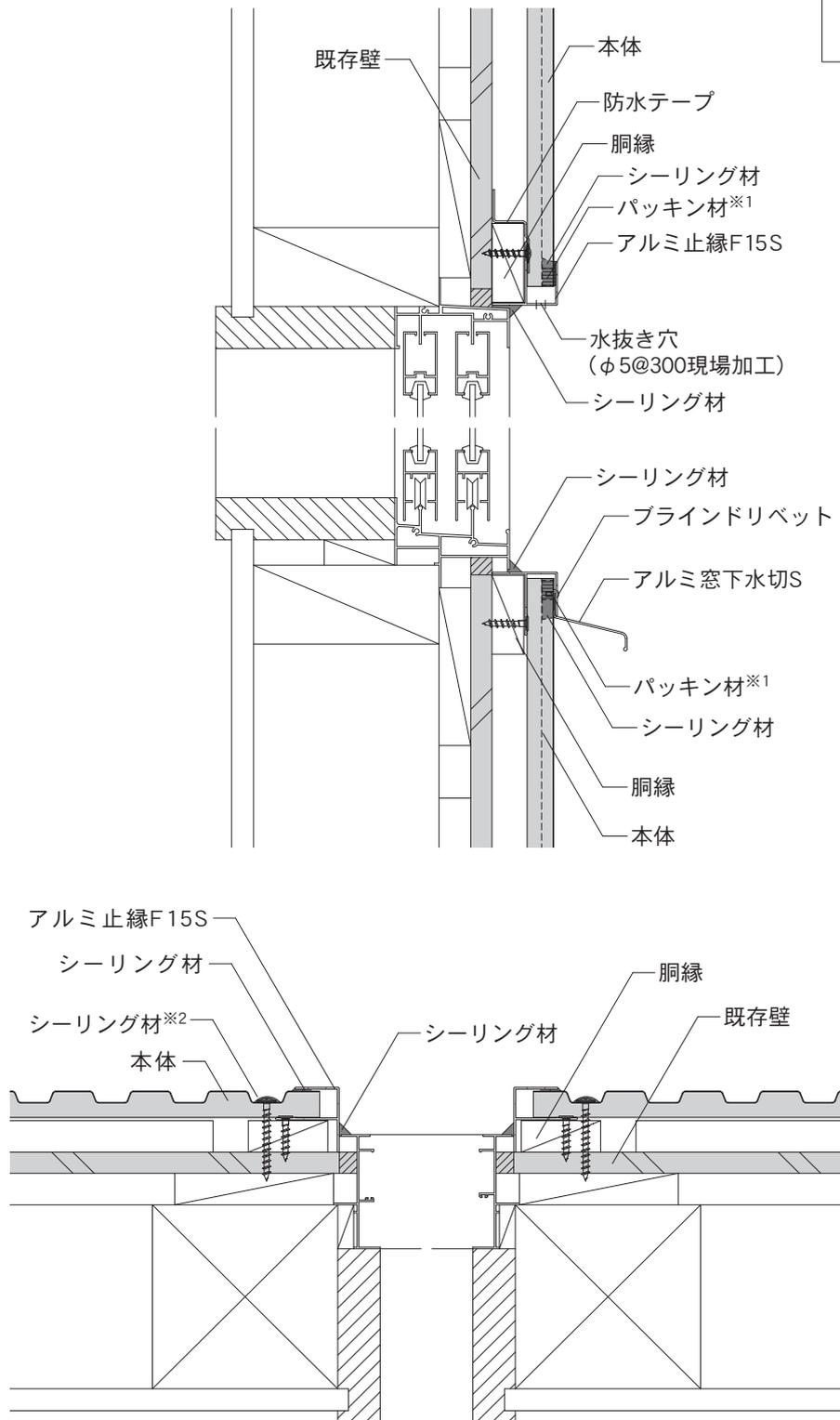
H. 開口部（2）

使用部材：アルミ止縁F15S・アルミ窓下水切・パッキン材※

- ・アルミ止縁F15Sをサッシ上部に取り付ける際は、あらかじめ水抜き穴をあけてから取り付けてください。
 - ・本体凹部と部材が重なる箇所には、あらかじめ本体にパッキン材を貼り付けてください。
 - ・開口部上では、本体1枚ごとに縦走り防止シーリングを施工してください（P121参照）。
- ※1 SP-ガルスパンはパッキン材D、SP-スリムスパンは段パッキンSEを使用してください。
 ※2 くぎまたはねじ頭には、シーリング材の代わりにタッチアップペイントでの塗装も可。

たて張り

・本頁説明商品
 SP-ガルスパン
 SP-スリムスパン



7. 改修工法

7-2. たて張りの施工

単位：mm

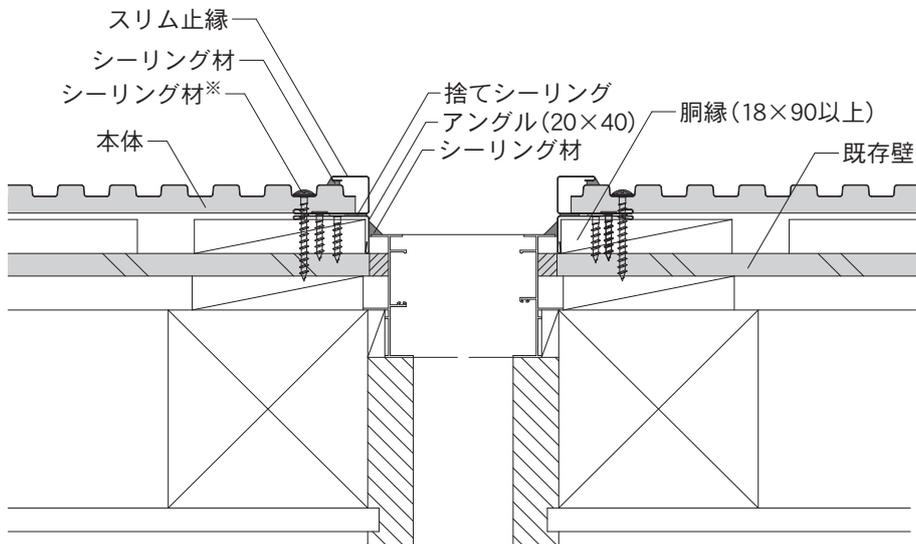
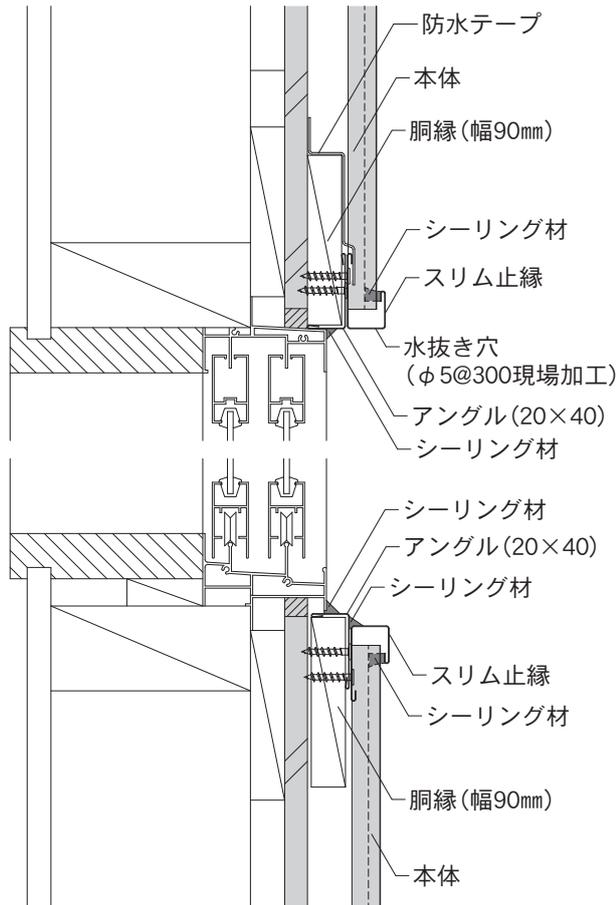
H. 開口部（3）

使用部材：スリム止縁・アングル（20×40）

- ・スリム止縁をサッシ上部に取り付ける際は、あらかじめ水抜き穴をあけてから取り付けてください。
 - ・開口部上では、本体1枚ごとに縦走り防止シーリングを施工してください（P121参照）。
- ※くぎまたはねじ頭には、シーリング材の代わりにタッチアップペイントでの塗装も可。

たて張り

・本頁説明商品
SP-スリムスパン



7-2. たて張りの施工

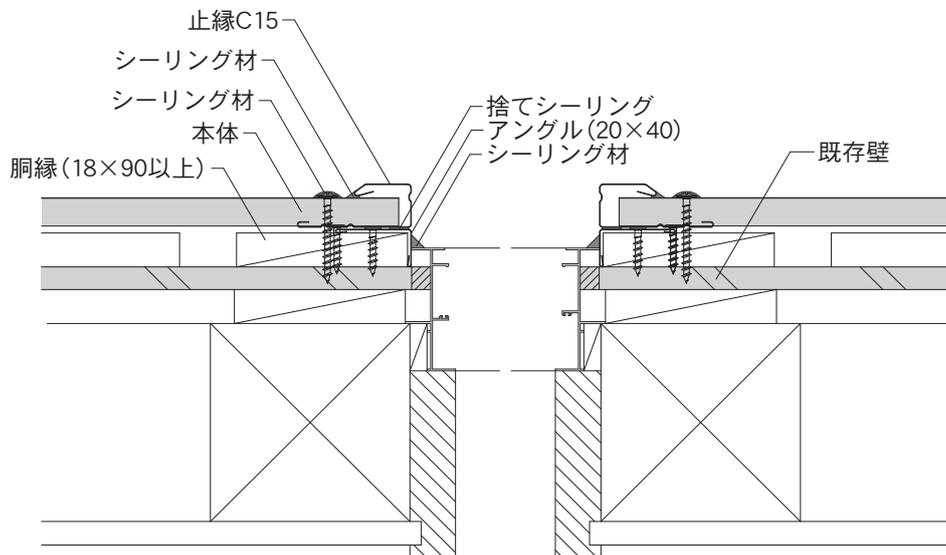
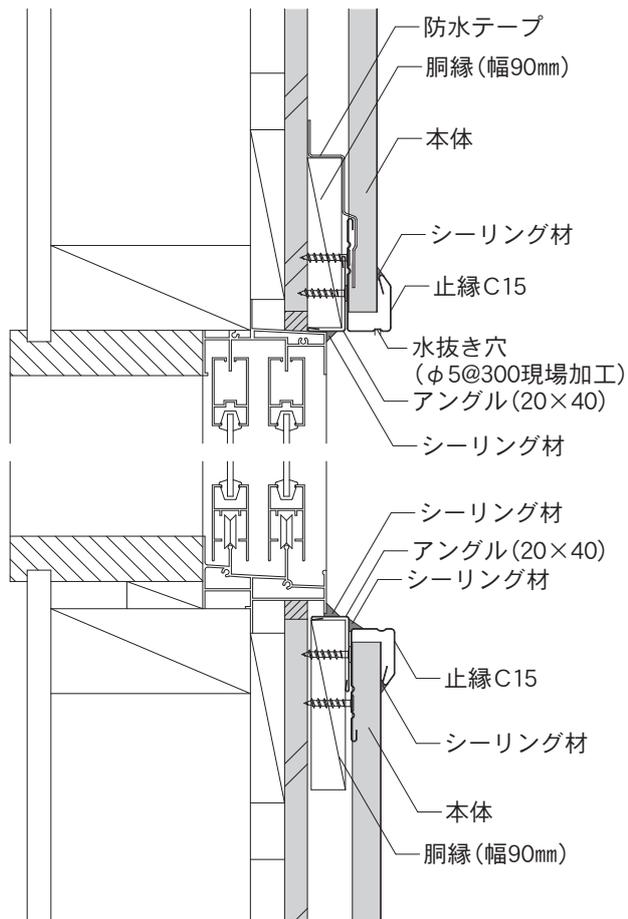
単位：mm

H. 開口部（4）

使用部材：止縁C15・アングル（20×40）

- ・止縁C15をサッシ上部に取り付ける際は、あらかじめ水抜き穴をあけてから取り付けてください。
 - ・開口部上では、本体1枚ごとに縦走り防止シーリングを施工してください（P121参照）。
- ※くぎまたはねじ頭には、シーリング材の代わりにタッチアップペイントでの塗装も可。

たて張り



7-3. よこ張りの施工

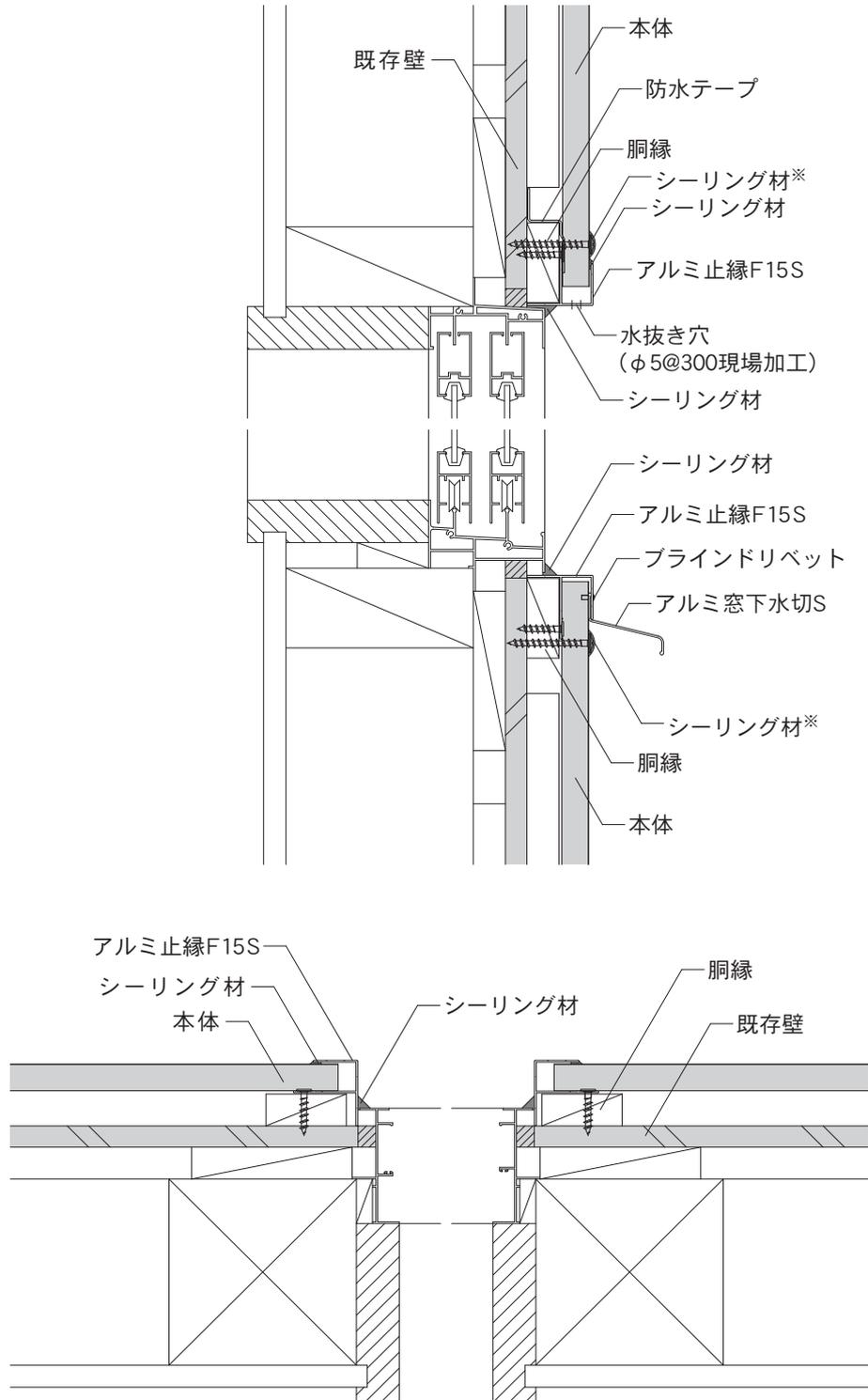
単位：mm

H. 開口部（1）

使用部材：アルミ止縁F15S・アルミ窓下水切

- ・アルミ止縁F15Sをサッシ上部に取り付ける際は、あらかじめ水抜き穴をあけてから取り付けてください。
 - ・開口部左右では、本体1枚ごとに横走り防止シーリングを施工してください（P122参照）。
- ※くぎまたはねじ頭には、シーリング材の代わりにタッチアップペイントでの塗装も可。

よこ張り



7-3. よこ張りの施工

単位：mm

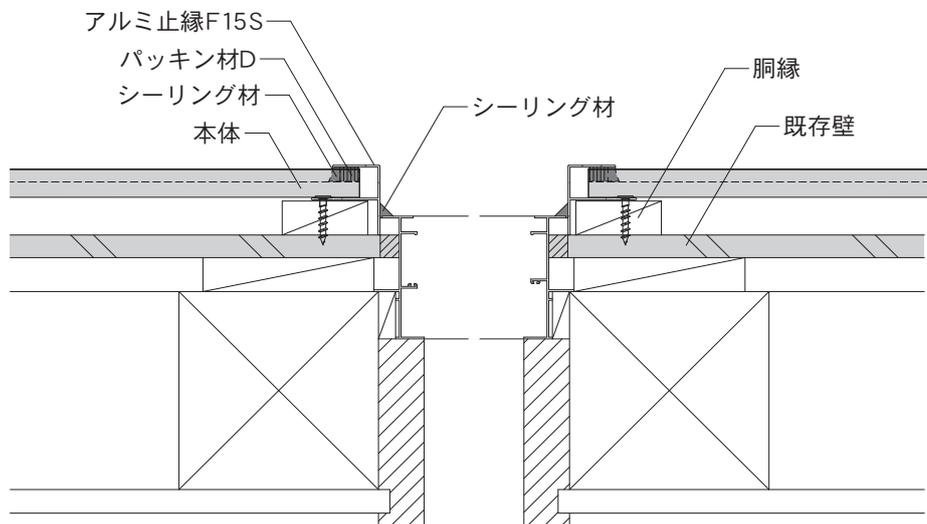
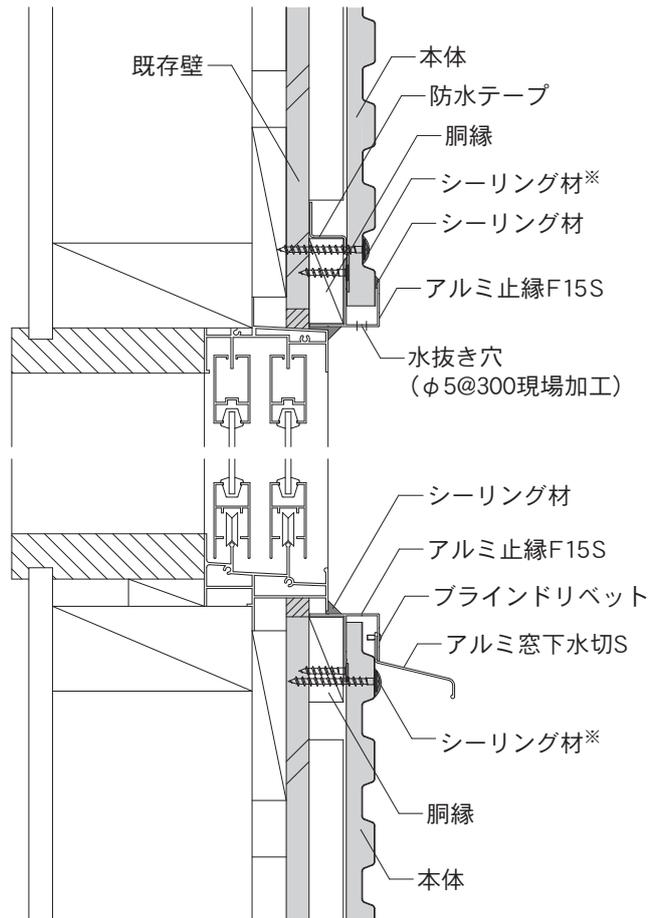
H. 開口部（2）

使用部材：アルミ止縁F15S・アルミ窓下水切

- ・アルミ止縁F15Sをサッシ上部に取り付ける際は、あらかじめ水抜き穴をあけてから取り付けてください。
 - ・本体凹部と部材が重なる箇所には、あらかじめ本体にパッキン材Cを貼り付けてください。
 - ・開口部上では、本体1枚ごとに横走り防止シーリングを施工してください（P122参照）。
- ※くぎまたはねじ頭には、シーリング材の代わりにタッチアップペイントでの塗装も可。

よこ張り

・本頁説明商品
SP-ガルスパン



7

改修
工法

7. 改修工法

7-3. よこ張りの施工

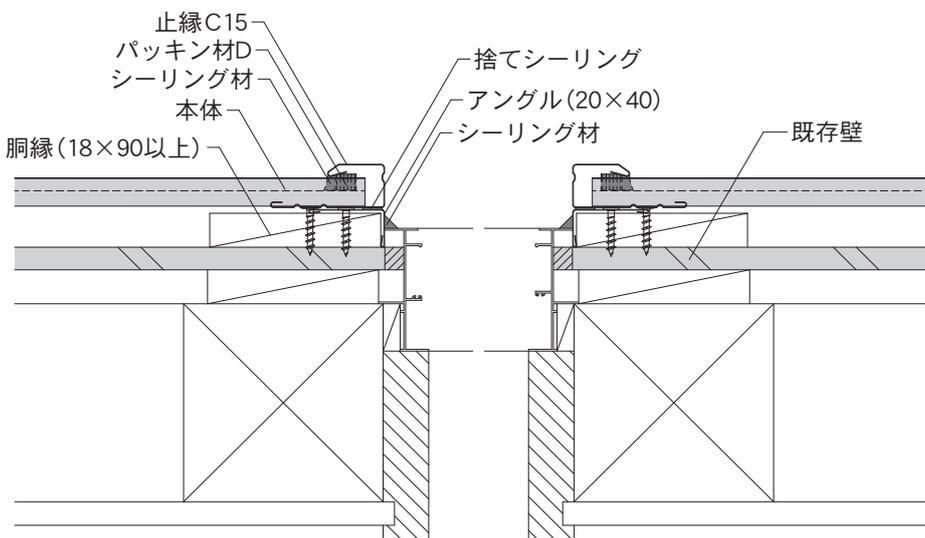
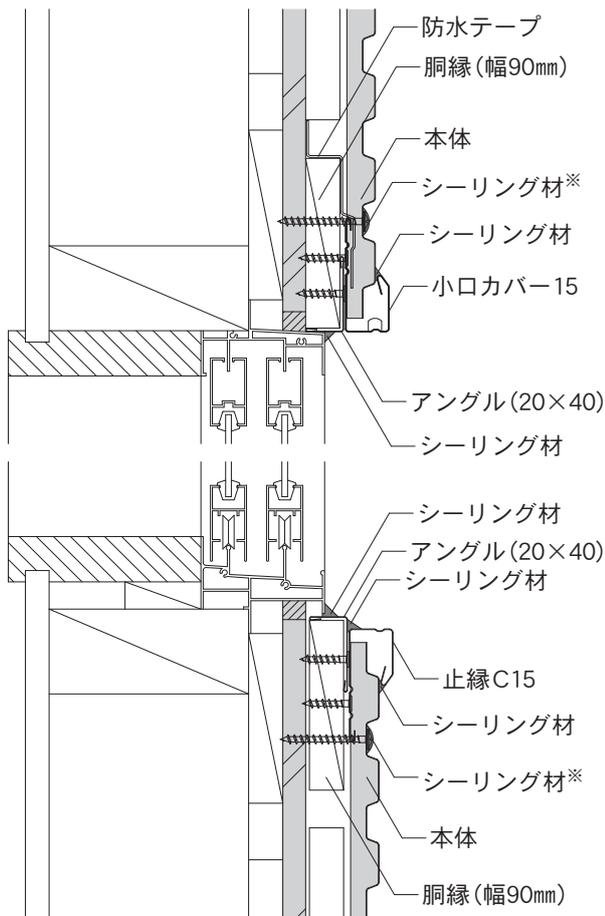
単位：mm

H. 開口部（3） 使用部材：止縁C15・アングル（20×40）

・開口部左右では、本体1枚ごとに横走り防止シーリングを施工してください（P122参照）。
 ※くぎまたはねじ頭には、シーリング材の代わりにタッチアップペイントでの塗装も可。

よこ張り

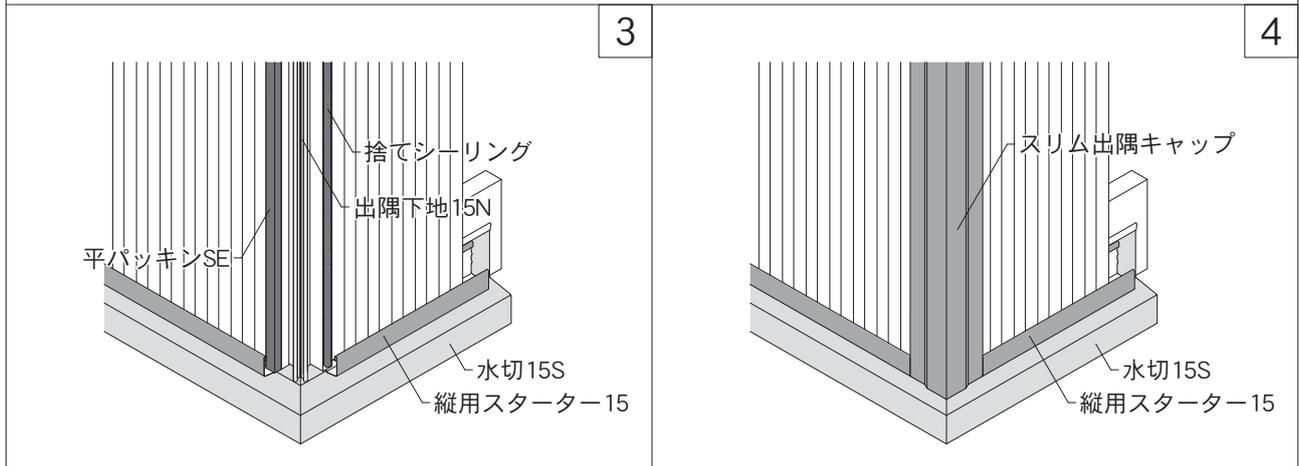
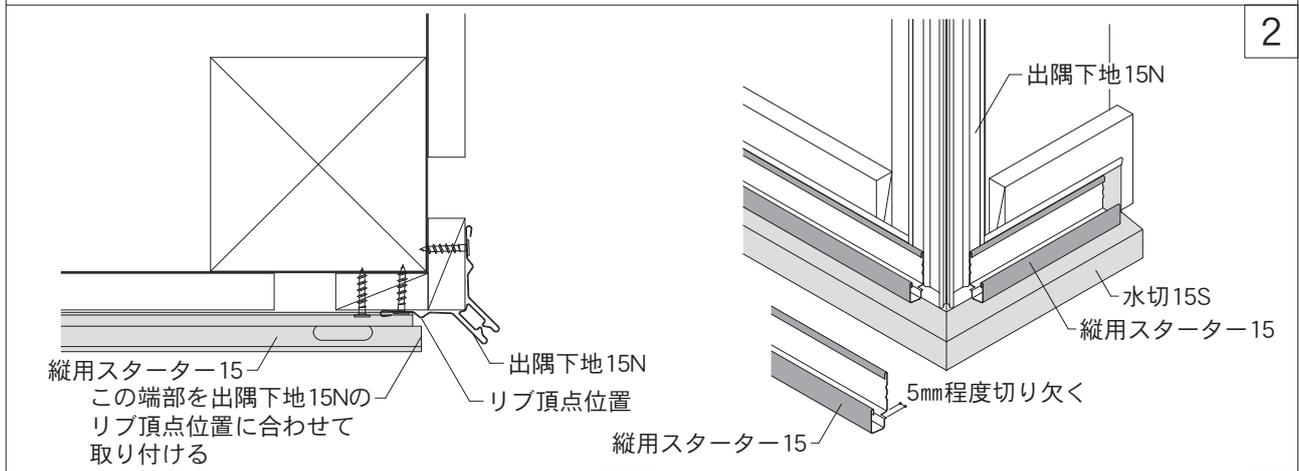
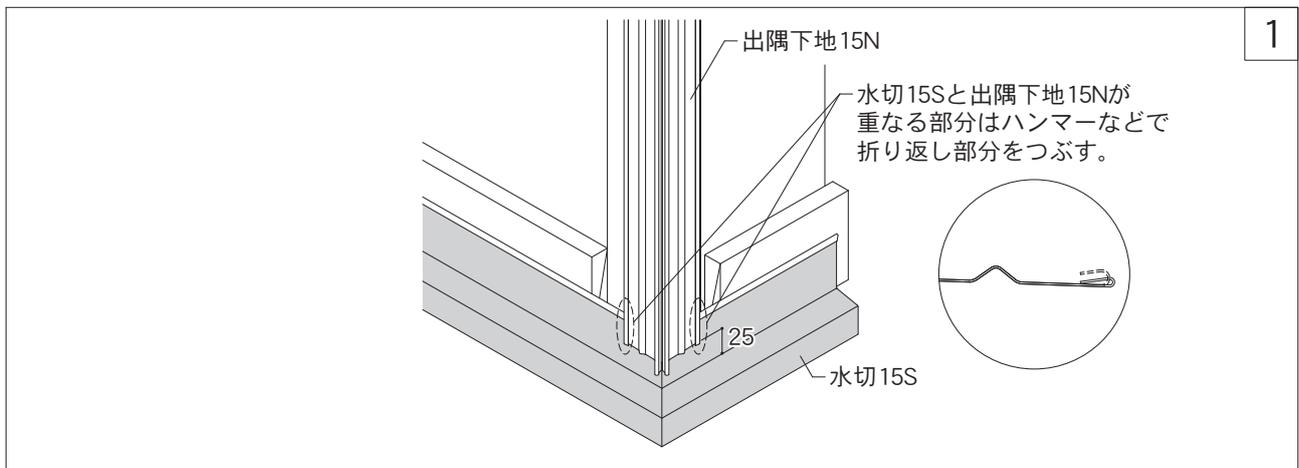
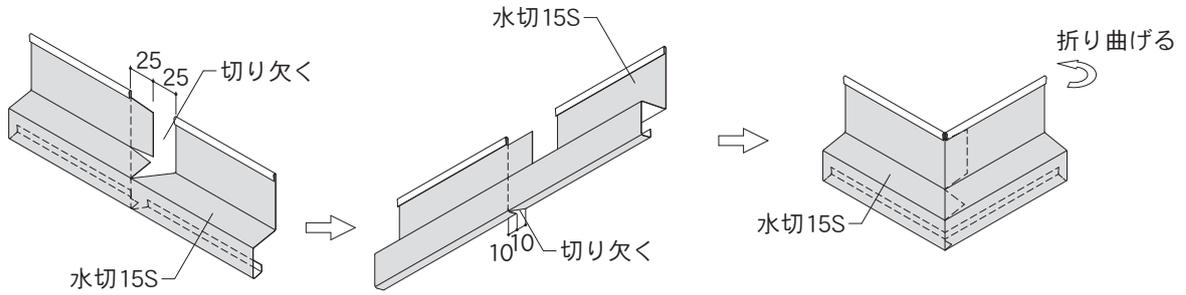
・本頁説明商品
 SP-ガルスパン



7-4. 部材の加工例とつなぎ方

土台部[出隅部]

使用部材：水切15S・スリム出隅キャップ・出隅下地15N・縦用スターター15



7

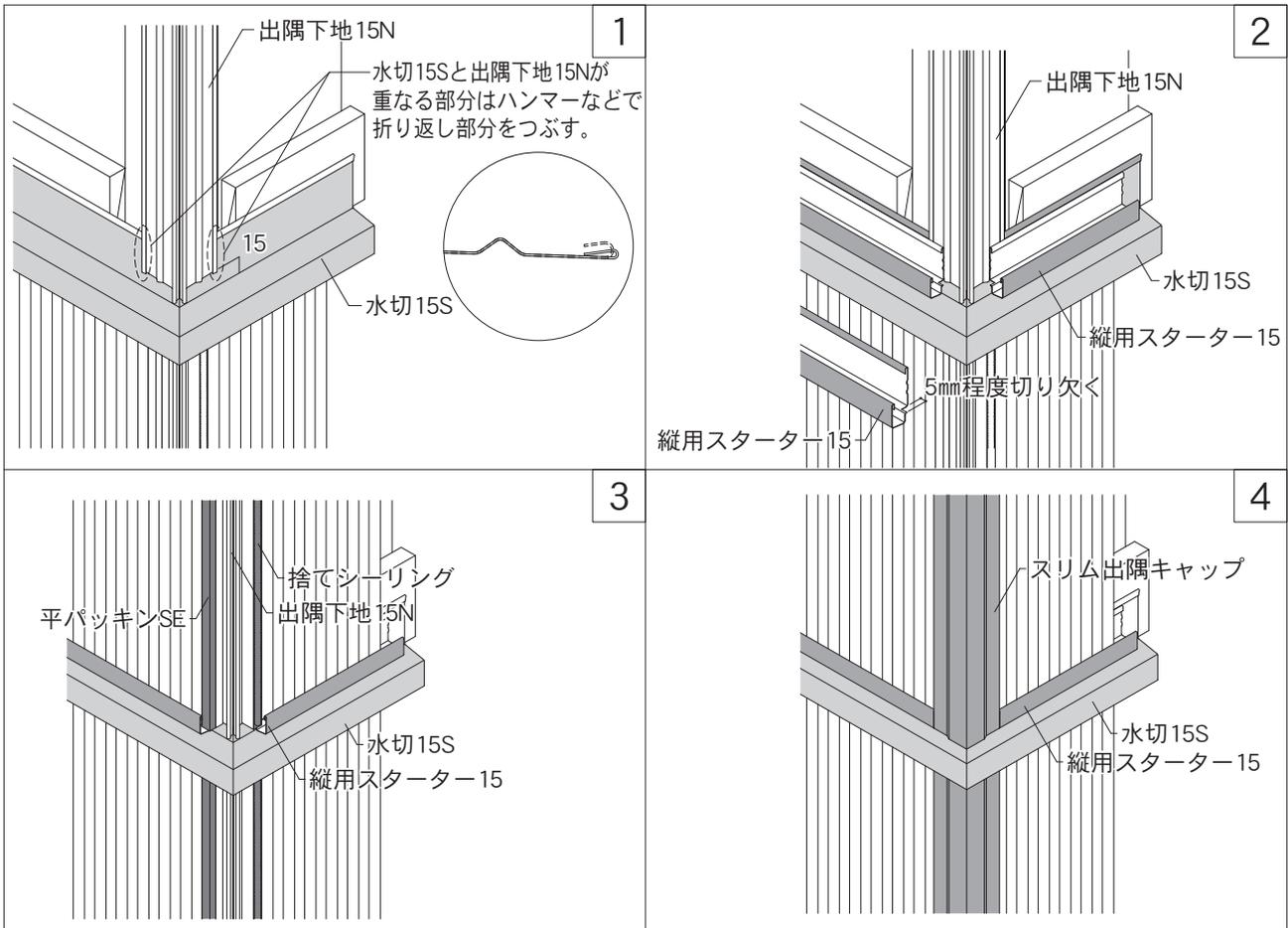
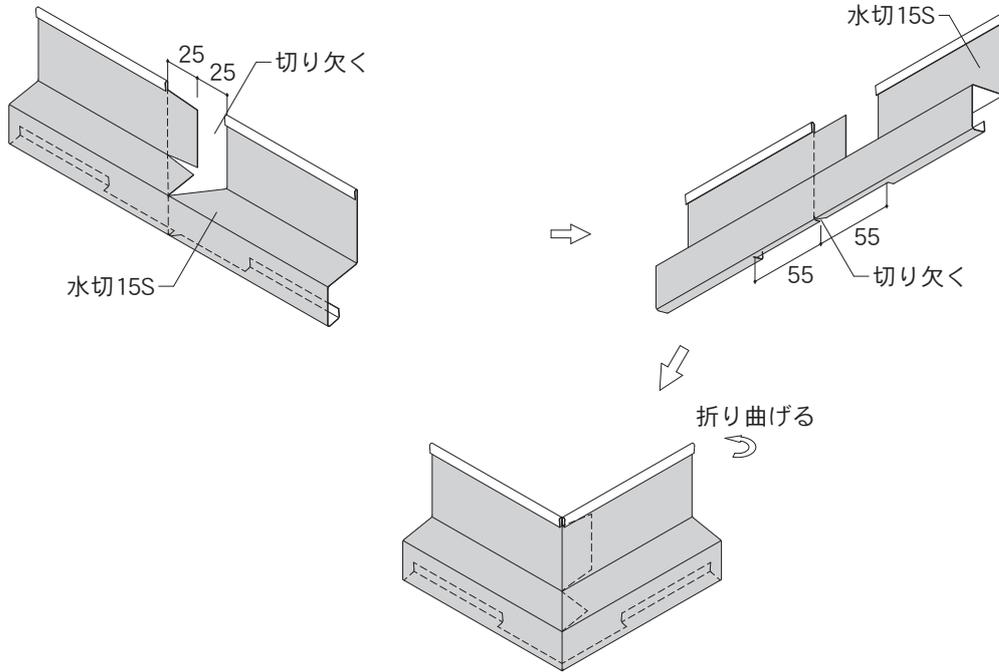
改修工法

7. 改修工法

7-4. 部材の加工例とつなぎ方

たて継ぎ部[出隅部]④

使用部材：水切15S・スリム出隅キャップ・出隅下地15N・縦用スターター15

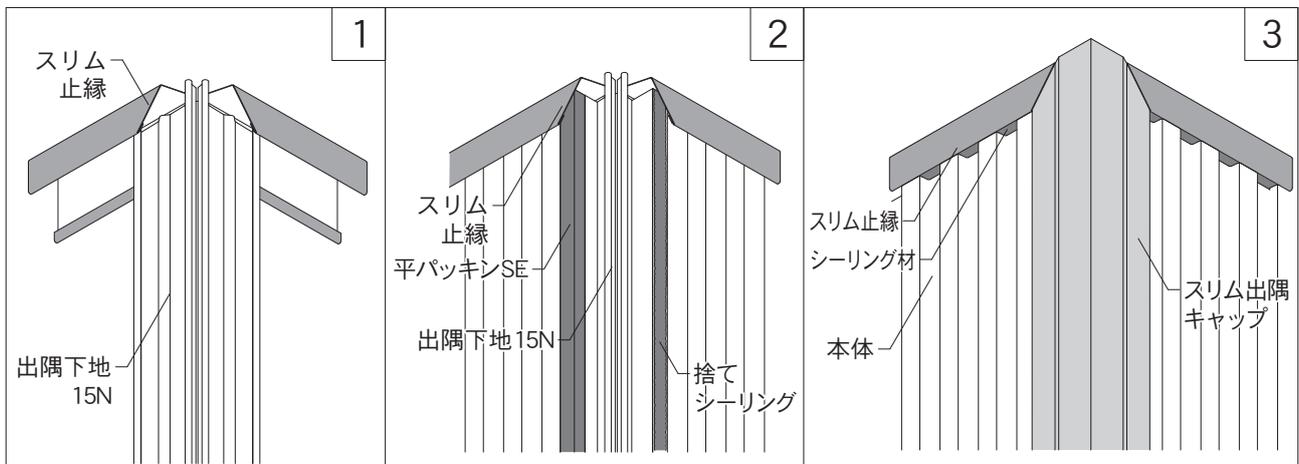
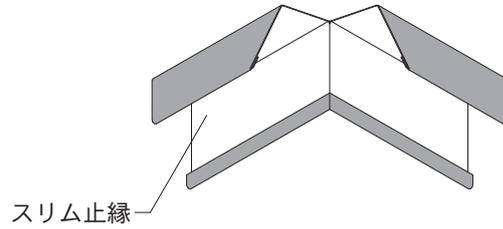
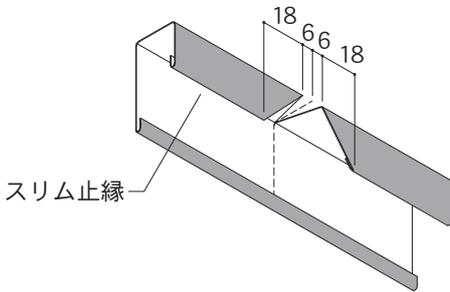


7-4. 部材の加工例とつなぎ方

軒部[出隅部]③

使用部材：スリム出隅キャップ・出隅下地15N・スリム止縁

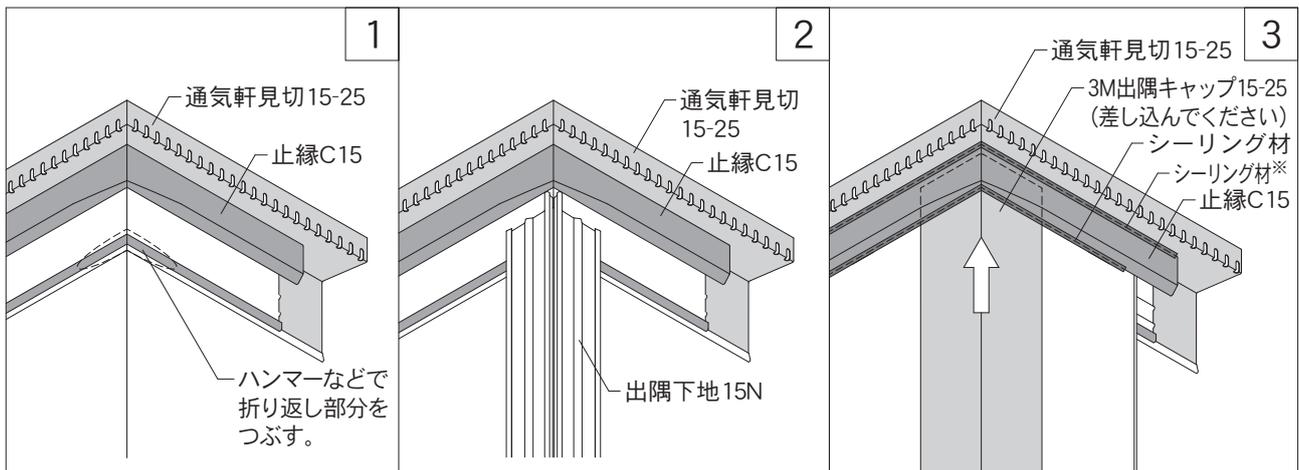
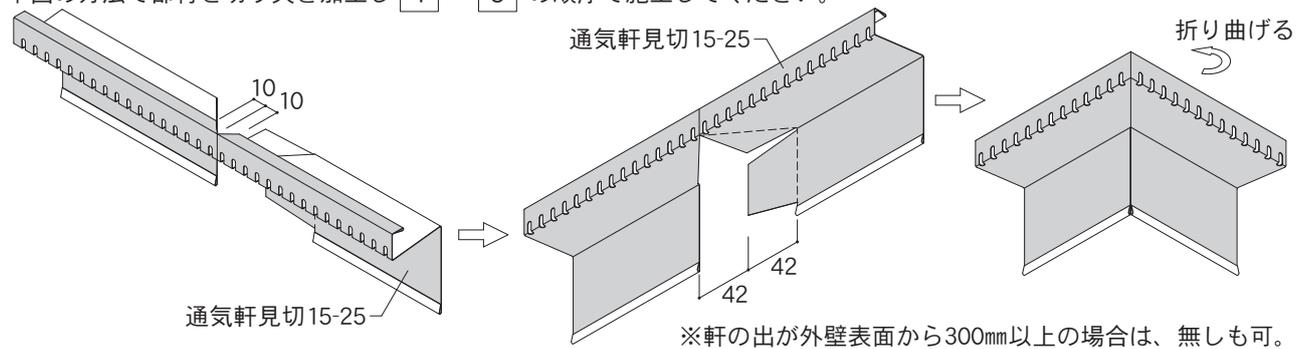
下図の方法で部材を切り欠き加工し ①～③ の順序で施工してください。



軒部[出隅部]④

使用部材：通気軒見切15-25・止縁C15

下図の方法で部材を切り欠き加工し ①～③ の順序で施工してください。



7. 改修工法

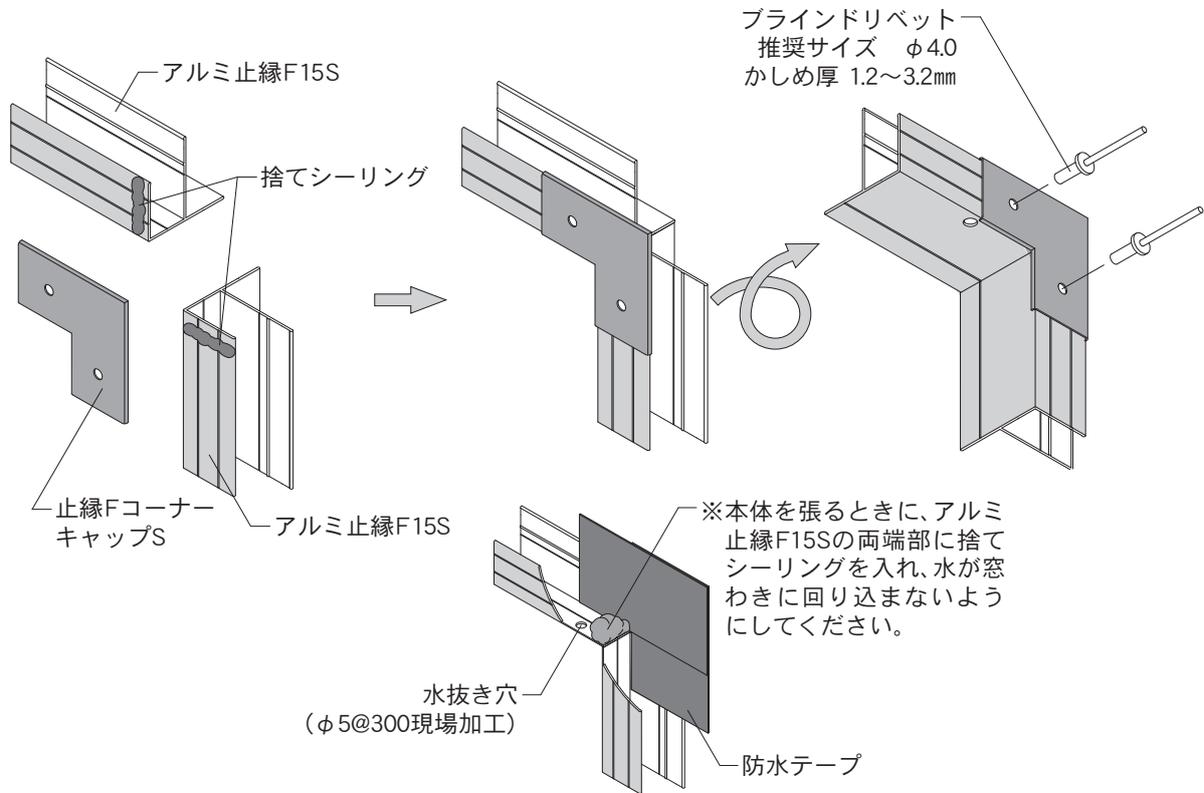
7-4. 部材の加工例とつなぎ方

単位：mm

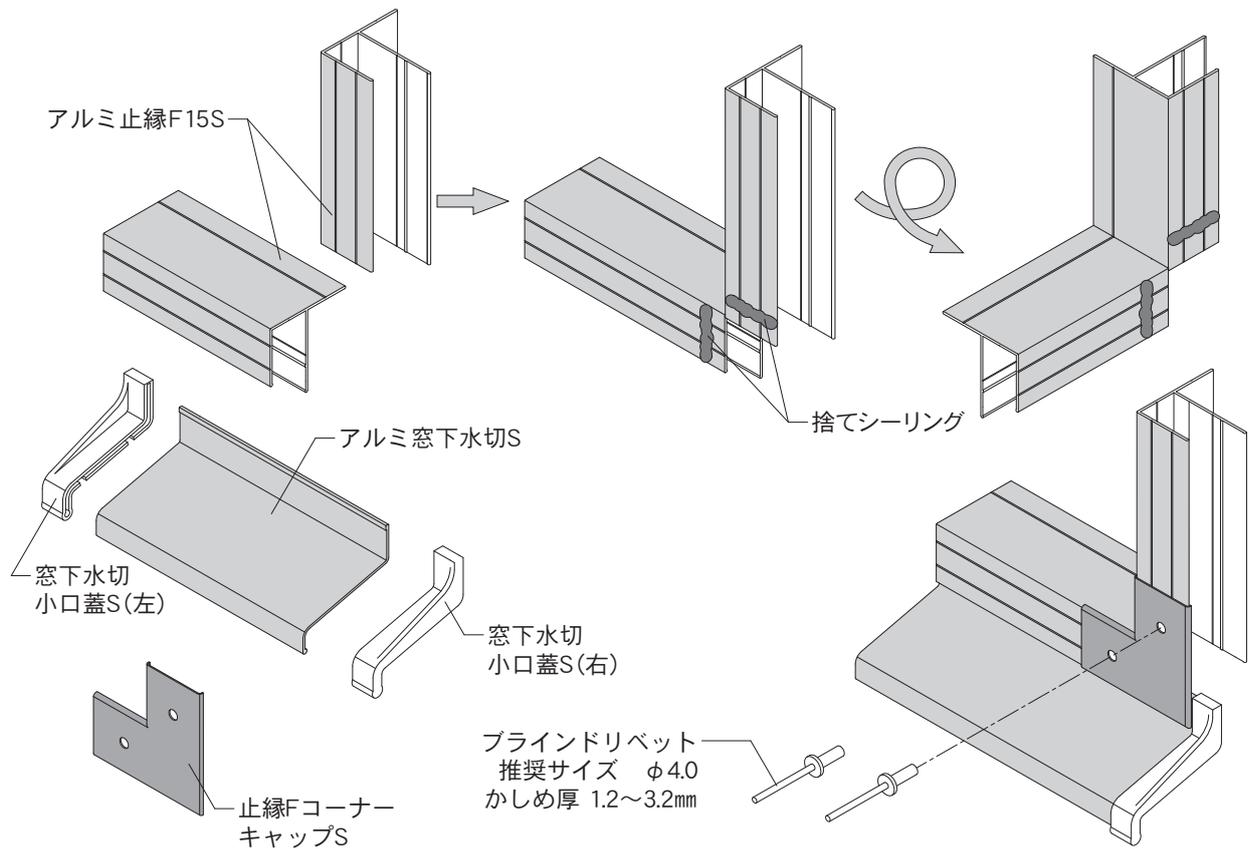
開口部材の加工法（1）

使用部材：アルミ止縁F15S・アルミFコーナーキャップS

●開口部上のアルミ止縁F15Sコーナー加工例



●開口部下のアルミ止縁F15Sコーナー加工例



7-4. 部材の加工例とつなぎ方

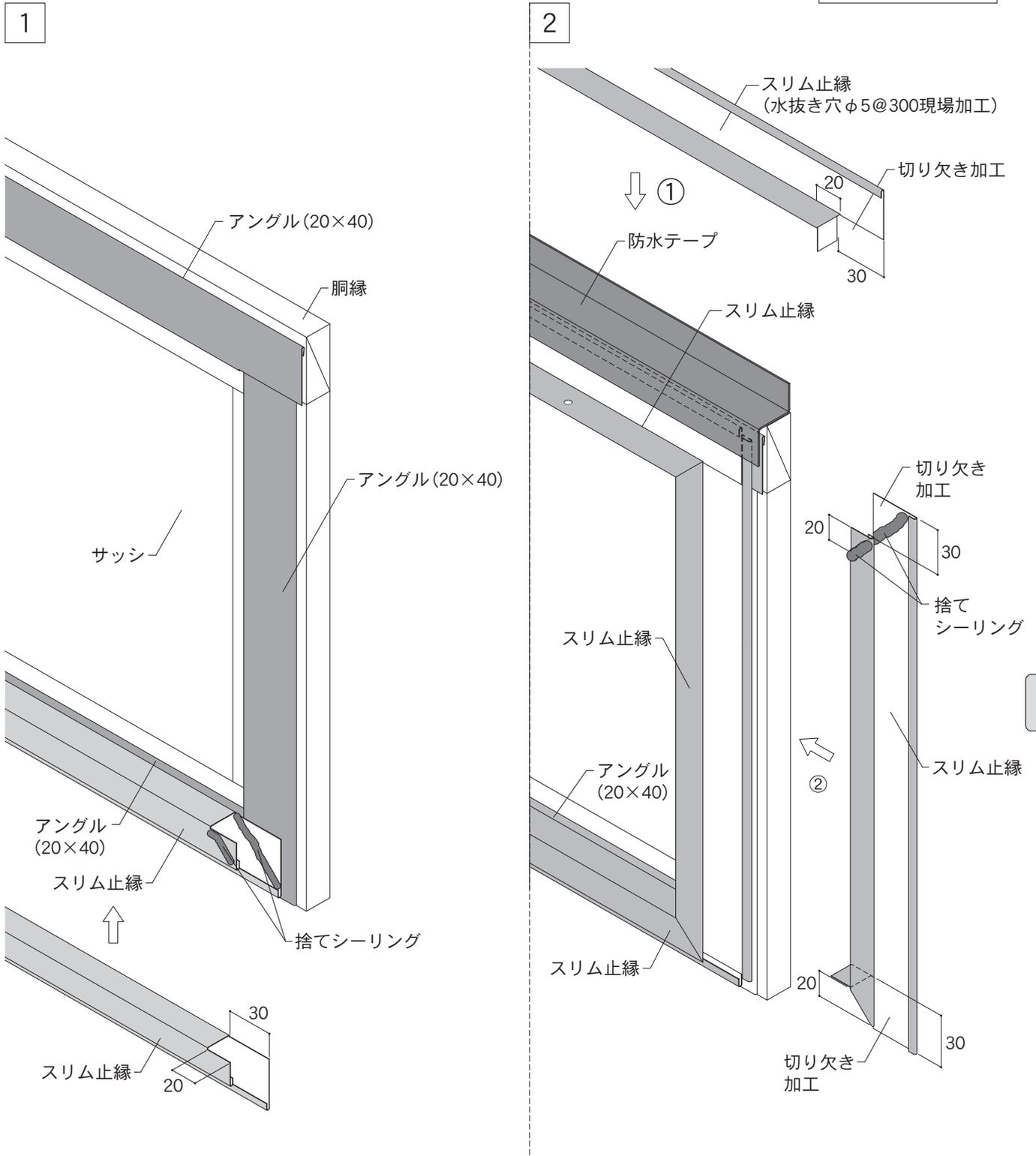
単位：mm

開口部材の加工法（2）

使用部材：スリム止縁

- ・アングル（20×40）を胴縁に取り付けてください。
- ①サッシ下にスリム止縁を取り付けてください。
- ②サッシ横にスリム止縁を取り付けてください。
- ③サッシ上にスリム止縁その上から防水テープを図の位置に施工してください。

・本頁説明商品
SP-スリムスパン



7

改修工法

7. 改修工法

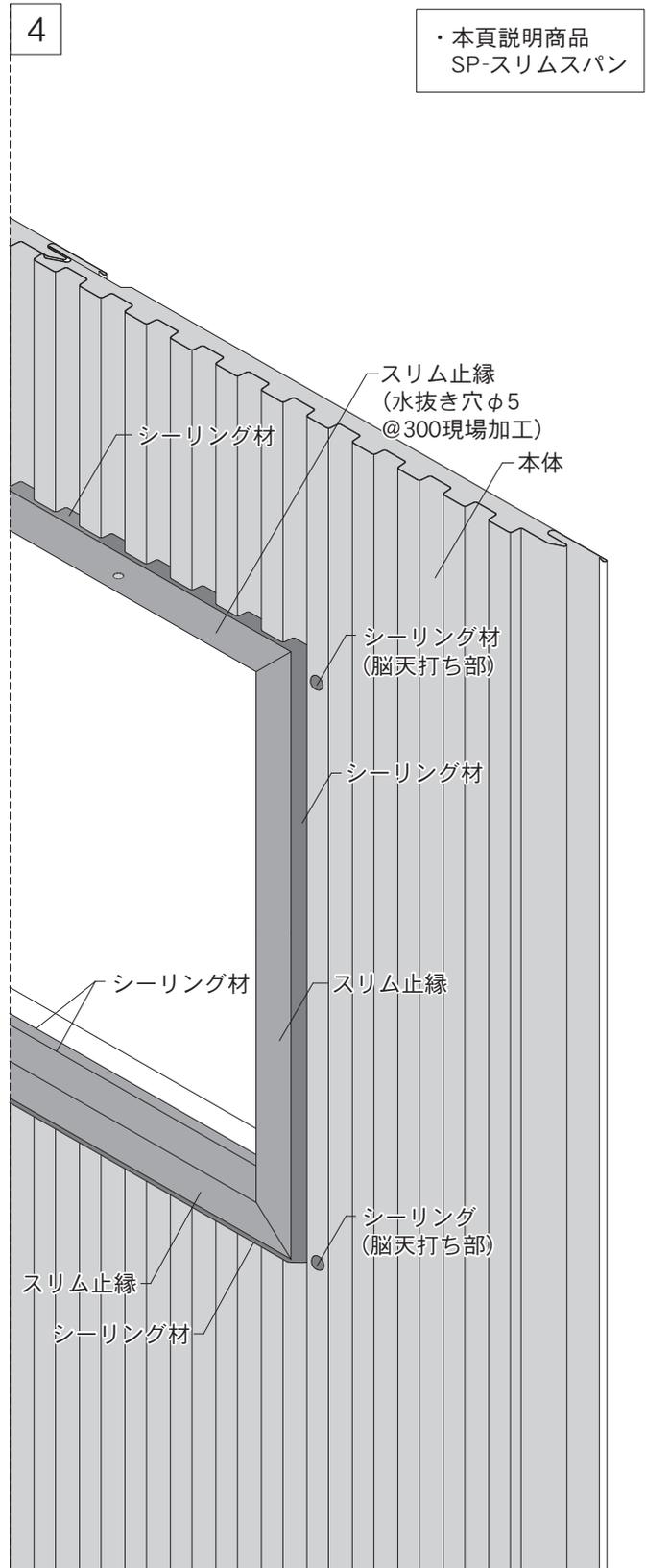
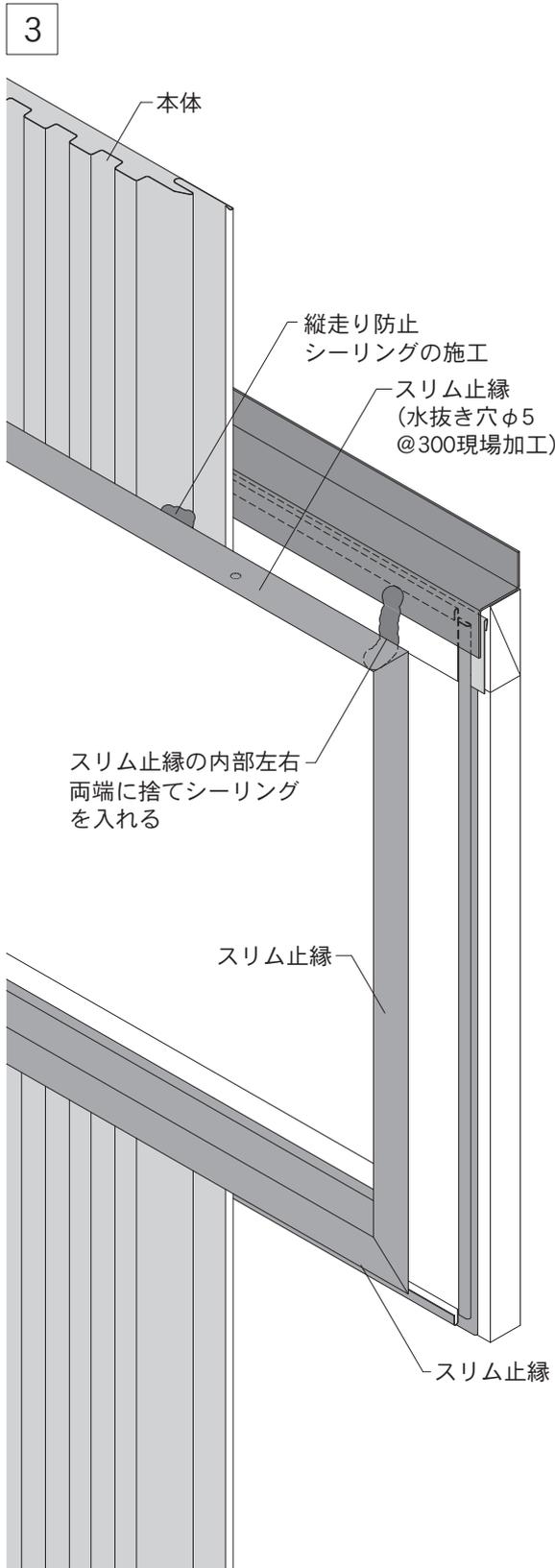
7-4. 部材の加工例とつなぎ方

単位：mm

開口部材の加工法（3）

使用部材：止縁C15・アングル（20×40）

- ・本体と部材の間には、シーリング材を施工してください。
- ・脳天打ちをしたくぎやねじ頭には、シーリング材の施工またはタッチアップペイントで塗装してください。
- ・開口部上に施工する本体には、縦走り防止シーリングを施工してください。
- ・開口部上のスリム止縁の左右両端の内部には、捨てシーリングを施工してください。



7. 改修工法

7-4. 部材の加工例とつなぎ方

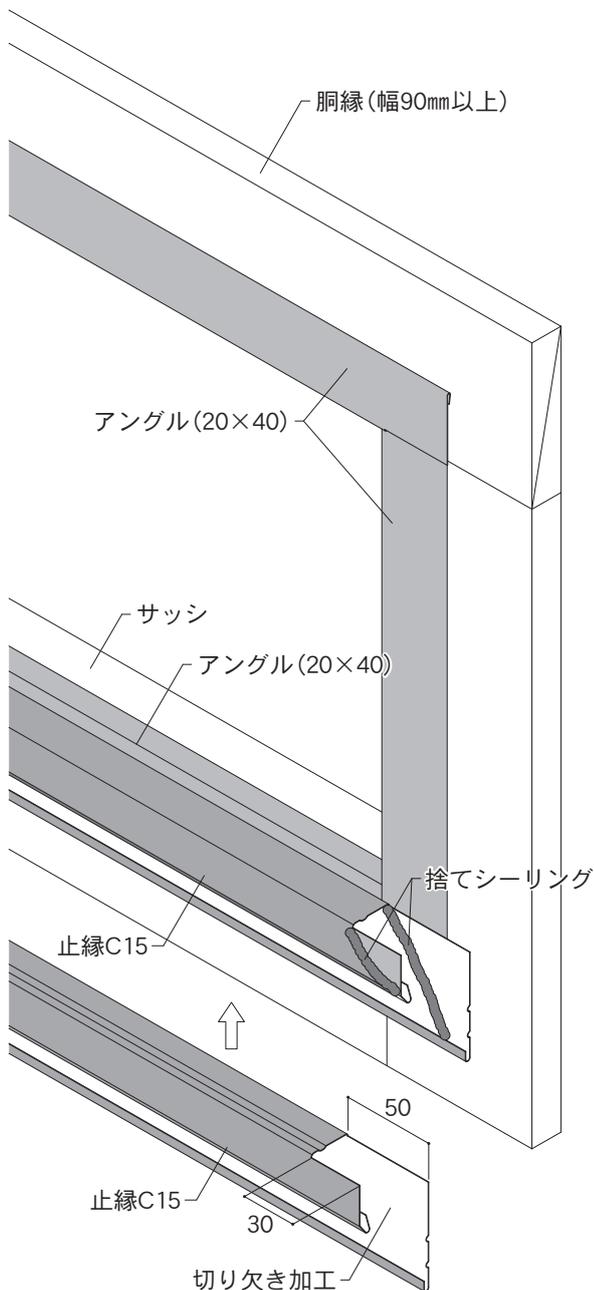
単位：mm

開口部材の加工法（3）

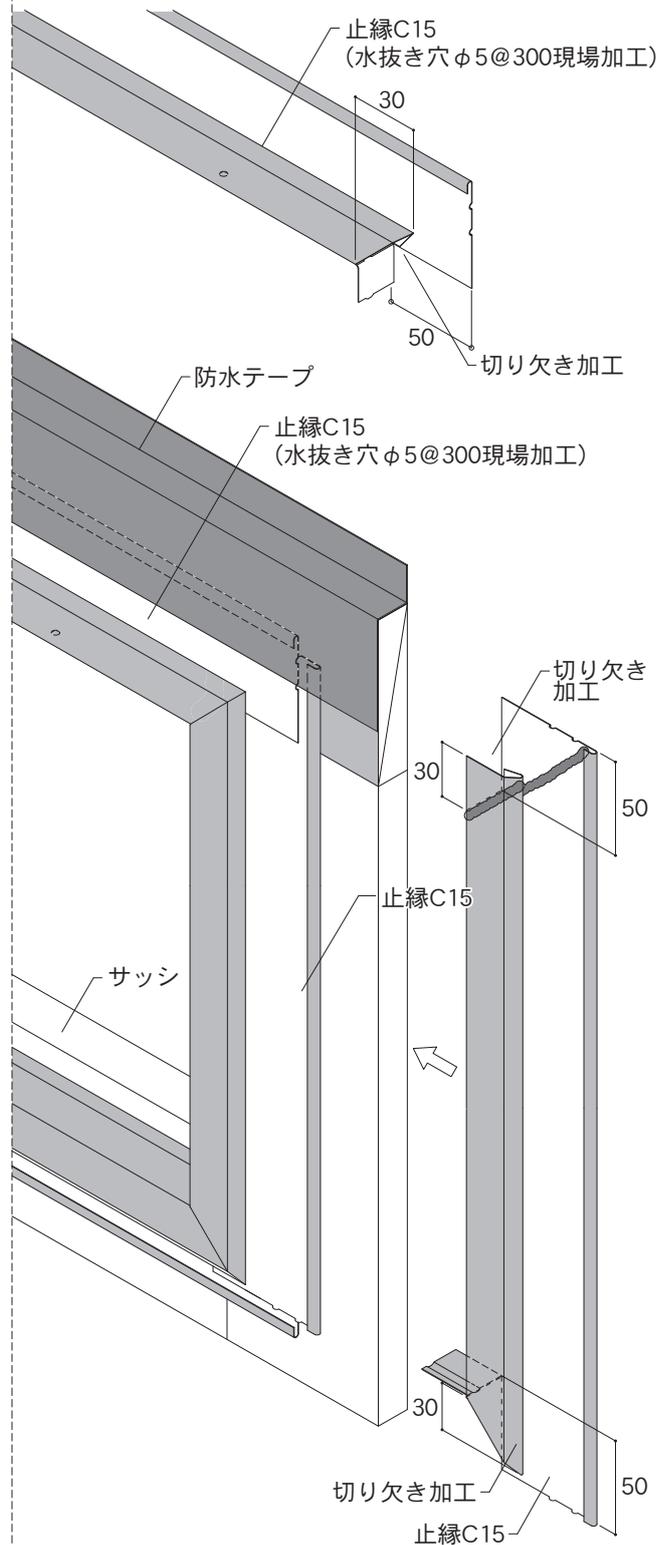
使用部材：止縁C15・アングル（20×40）

- ・アングル（20×40）を胴縁に取り付けてください。
- ①サッシ下に止縁C15を取り付けてください。
- ②サッシ横に止縁C15を取り付けてください。
- ③サッシ上に止縁C15その上から防水テープを図の位置に施工してください。

1



2



7

改修工法

7. 改修工法

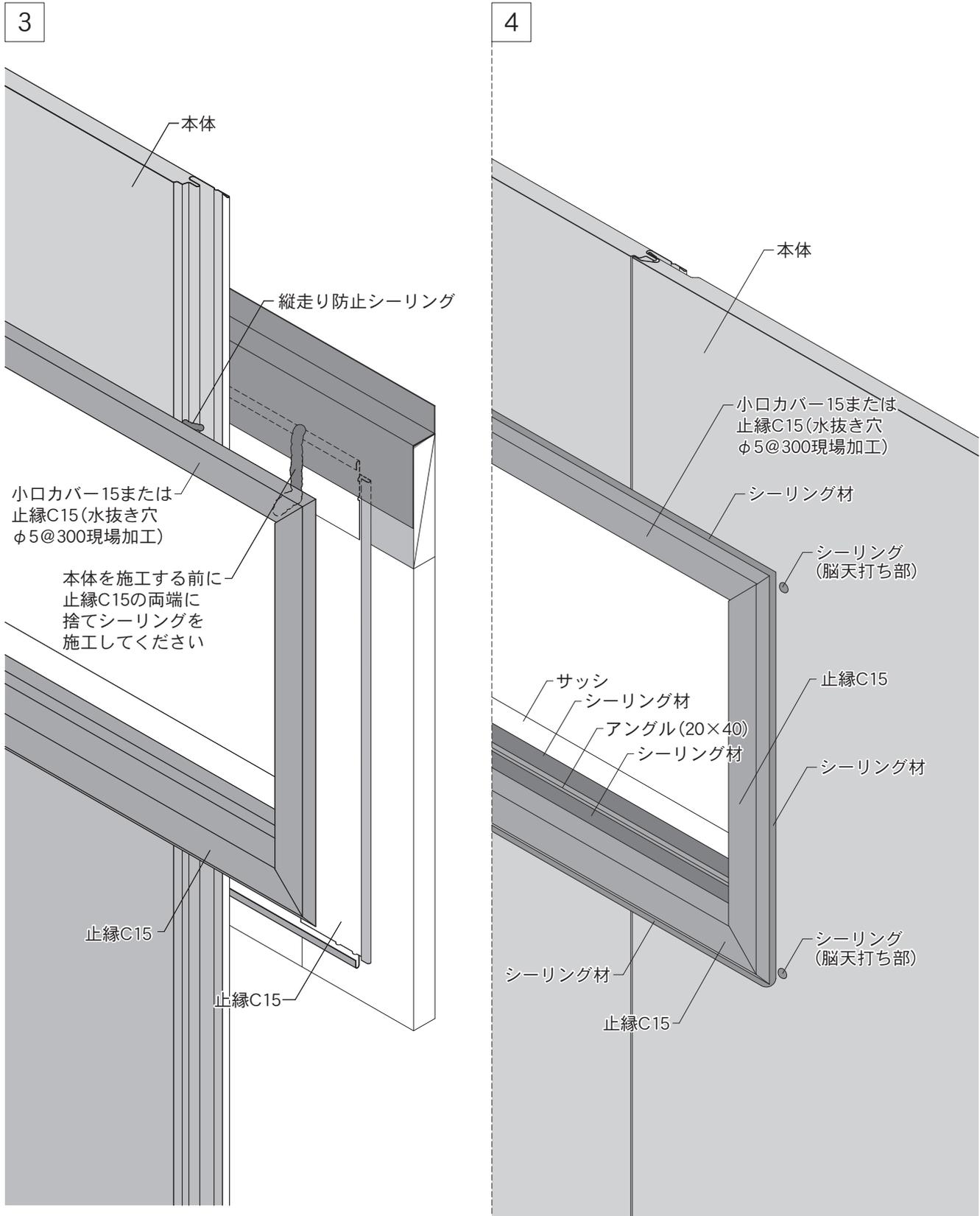
7-4. 部材の加工例とつなぎ方

単位：mm

開口部材の加工法（3）

使用部材：止縁C15・アングル（20×40）

- ・開口部上の小口カバー15（止縁C15）の左右両端の内部には、捨てシーリングを施工してください。
- ・開口部に施工する本体には、縦走り防止シーリングを施工してください。
- ・脳天打ちをしたくぎやねじ頭には、シーリング材の施工またはタッチアップペイントで塗装してください。
- ・本体と部材の間には、シーリング材を施工してください。



7-4. 部材の加工例とつなぎ方

